

三重県予防接種センターについて

【三重県の予防接種システム】

1994 年の予防接種法改正（神谷前国立病院機構三重病院院長が尽力）を受け

目的 1. ワクチンを受ける人がワクチンを受けやすい接種システムの構築

- ・原則すべてのワクチンを個別接種（参考：1986 年からかかりつけ医による乳児健診を実施、well baby clinic 構想にドッキング）

- ・県下相互乗り入れ（かかりつけ医による接種：被接種者の居住地の接種料金、支払いの請求は各医療機関から市町担当部局へ、各市町と契約した委託医を県が把握）

- ・原則季節限定のワクチン接種はなし（OPV 時代から：アフリカでも季節限定なし）

目的 2. 基礎疾患患者・海外渡航者のワクチン接種および県下の予防接種にかかる人達（行政関係者、医療関係者、県民等）の知識の向上（相談事業・教育研修事業）

- ・2001 年予防接種センターの設置

【経緯と位置づけ】

- * 三重県の委託事業として平成 13 年(2001)から国立病院機構三重病院が受託

- * 年 1 回三重県公衆衛生審議会予防接種部会で事業内容を報告

- * 毎年三重県公衆衛生審議会予防接種部会で事業の委託先を検討

【事業内容】

1. 相談事業

1-1)対象

- ・自治体、県民、医療機関からの予防接種にかかる質問に対して回答(自治体に関しては三重県以外の自治体からの問い合わせもある)

1-2)人員

- ・医師 4 名（病院業務と兼任）

- ・事務員 1 名（兼任）

1-3)受付時間

- ・FAX での相談は受付時間を設けていない

- ・電話での相談は原則火曜日と金曜日に受け付け

1-4)回答時間

- ・原則火曜日と金曜日の午後、急ぎの時は個々に対応

1-5)回答者

- ・接種スケジュール、接種間違い、副反応等については、問い合わせ先にかかわらず医師が電話で回答

- ・予防接種センターでの接種予約、予防接種の基本的事項等については、事務員が対応

1-6)相談内容

- ・接種スケジュール（有効性、安全性を基に回答）

- ・接種が抜けていたときのキャッチアップ接種

- ・接種間隔が短くなったとき（例：HPV4、PCV7 の追加）の対応

- ・接種間隔が長くなったときの対応

- ・接種回数が多くなったときの対応
- ・接種歴が不明なときのその後の接種スケジュールの立案
- ・海外で受けた接種と日本のワクチンとの互換性および国内での接種スケジュール（帰国者、移住者）
- ・副反応
 - ・そのときマスコミ等で話題になっている副反応
 - ・副反応の既往がある子どもへの接種
- ・接種過誤（有効性、安全性、ワクチン代負担者）
 - ・接種量
 - ・接種ワクチンの取り違い
 - ・その後のキャッチアップ接種方法

1-7)実績（資料1、資料2、資料3参照）

2. ワクチン接種事業

2-1)対象者

- ・基礎疾患がある人（小児）
- ・海外渡航する人（小児）

2-2)接種日

- ・基礎疾患がある人は原則月曜日の午後
- ・海外渡航する人は原則火曜日の午後にスケジュール調整

2-3)実績（資料4、資料5、資料6参照）

（注1）基礎疾患：卵アレルギー、薬剤アレルギー、前回ワクチン接種後副反応、骨髄移植後、OD（ワクチン後の失神を含む）など

（注2）三重県では開業医、大学病院を含め病院小児科も基礎疾患がある人、海外渡航者に積極的にワクチン接種を行っている。

（注3）予防接種センターワクチン外来で接種スケジュールが立った人は、希望により月曜日午後、水曜日午後、金曜日午後の予防接種外来でもワクチンを接種している

3. 研修事業

- ・三重県医師会、県下地区医師会（関連市町担当者も参加）の予防接種研修会への講師派遣
- ・県が開催する医療従事者向け予防接種研修会への講師派遣

（注1）県内の一部の地区医師会では予防接種研修会に出席しないと、地区医師会が関係する市町における定期接種の委託医に登録されない。市町の委託医に登録されなければ、他市町からの接種希望者に定期接種ワクチンを接種しても定期接種と見なされない。

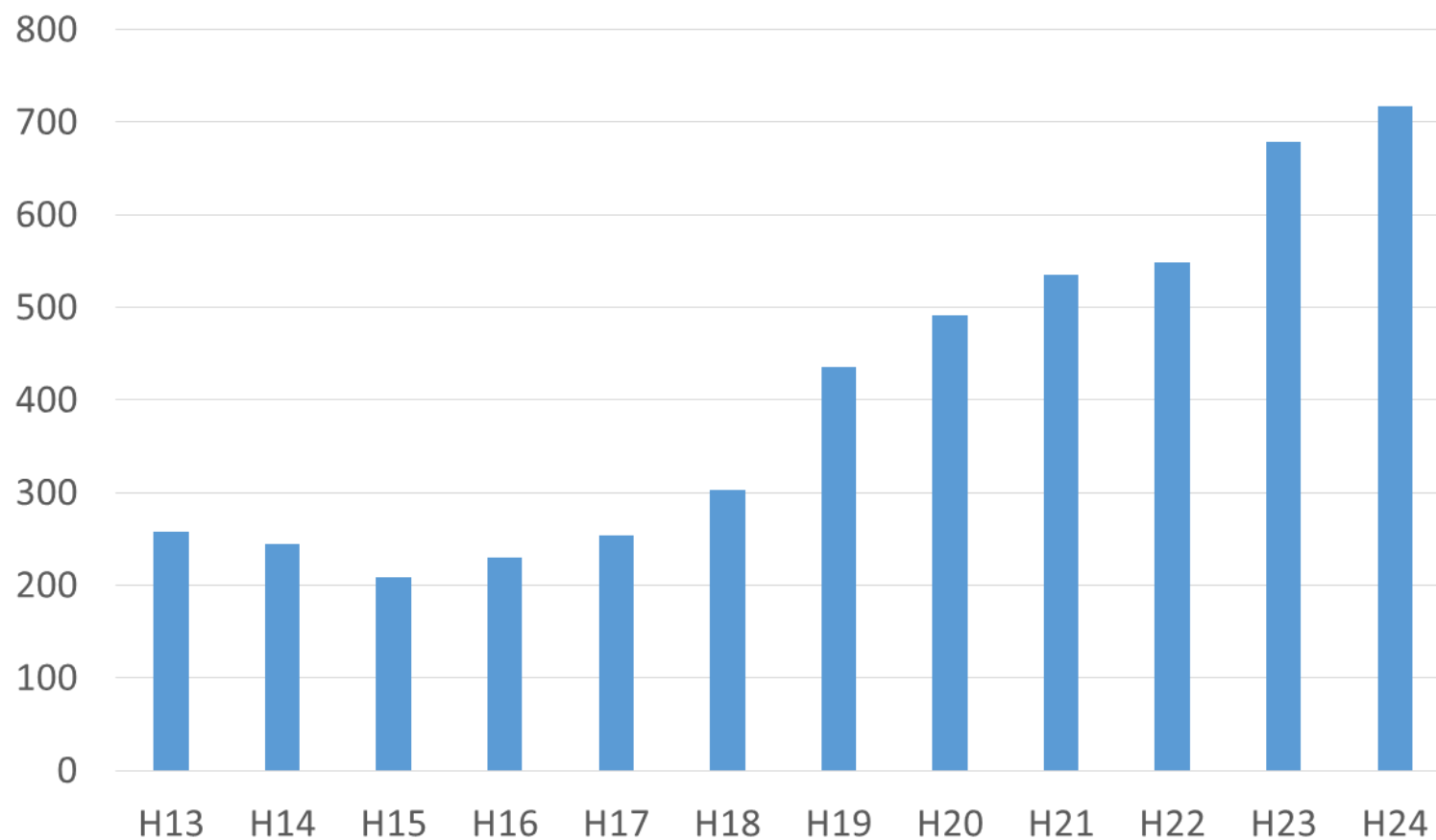
4. 情報発信

- ・三重県小児科医会、県医師会、地区医師会予防接種担当理事への情報発信
- ・定期的に開催される医会に予防接種の話題、今後の流れについて報告する

5. その他

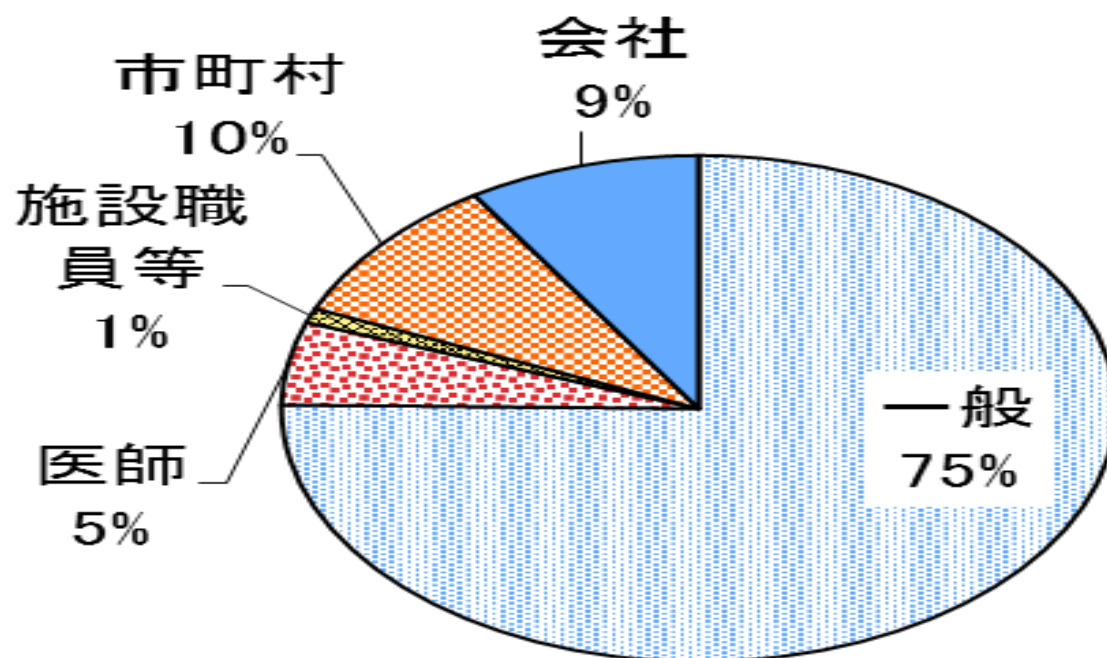
- ・三重県、県下各市町の感染症対策（サーベイランス、感染症予測事業、ワクチン、インフルエンザ等）のアドバイス

(資料1)相談件数



合計:4902件

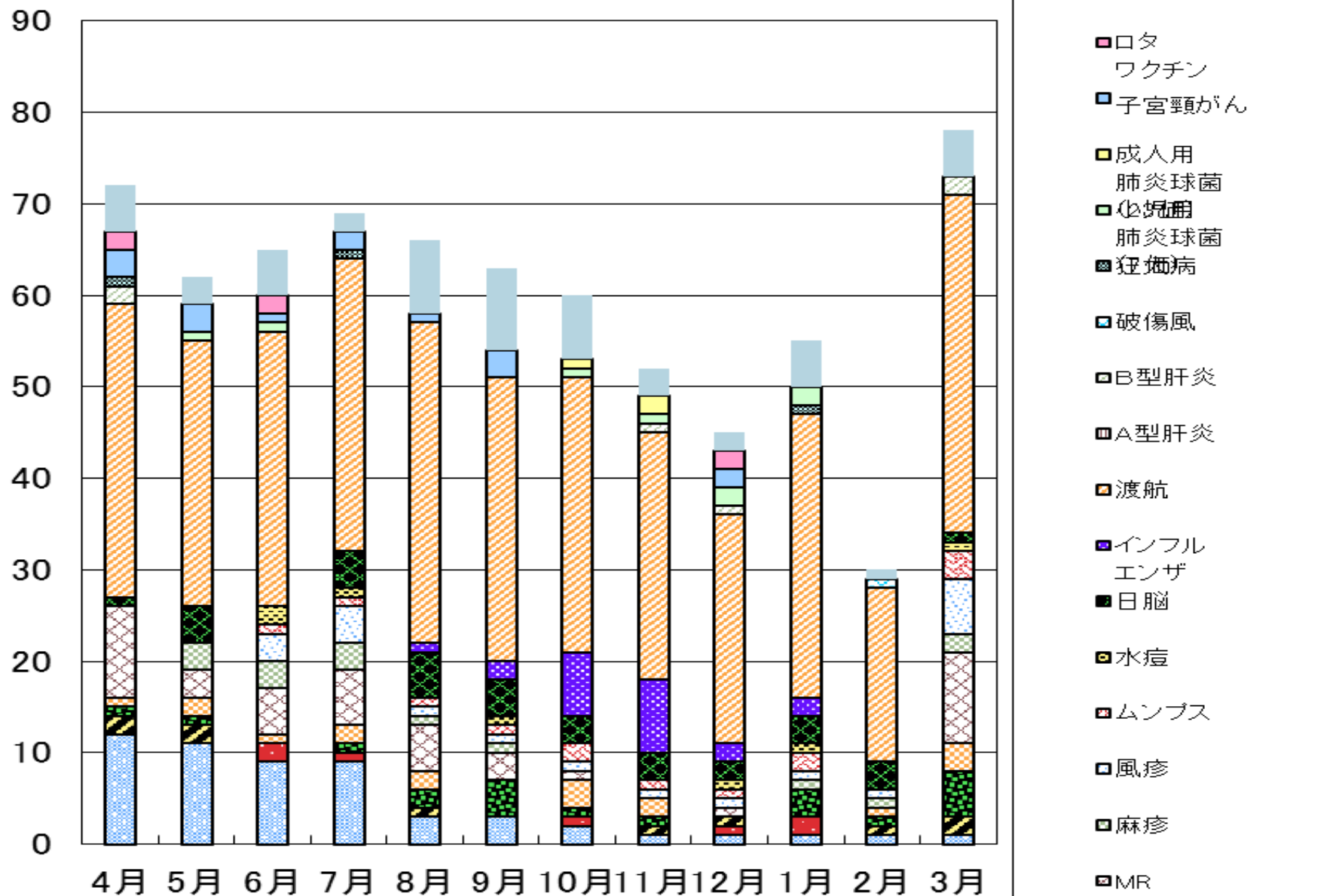
(資料2)問い合わせ先(平成24年度)



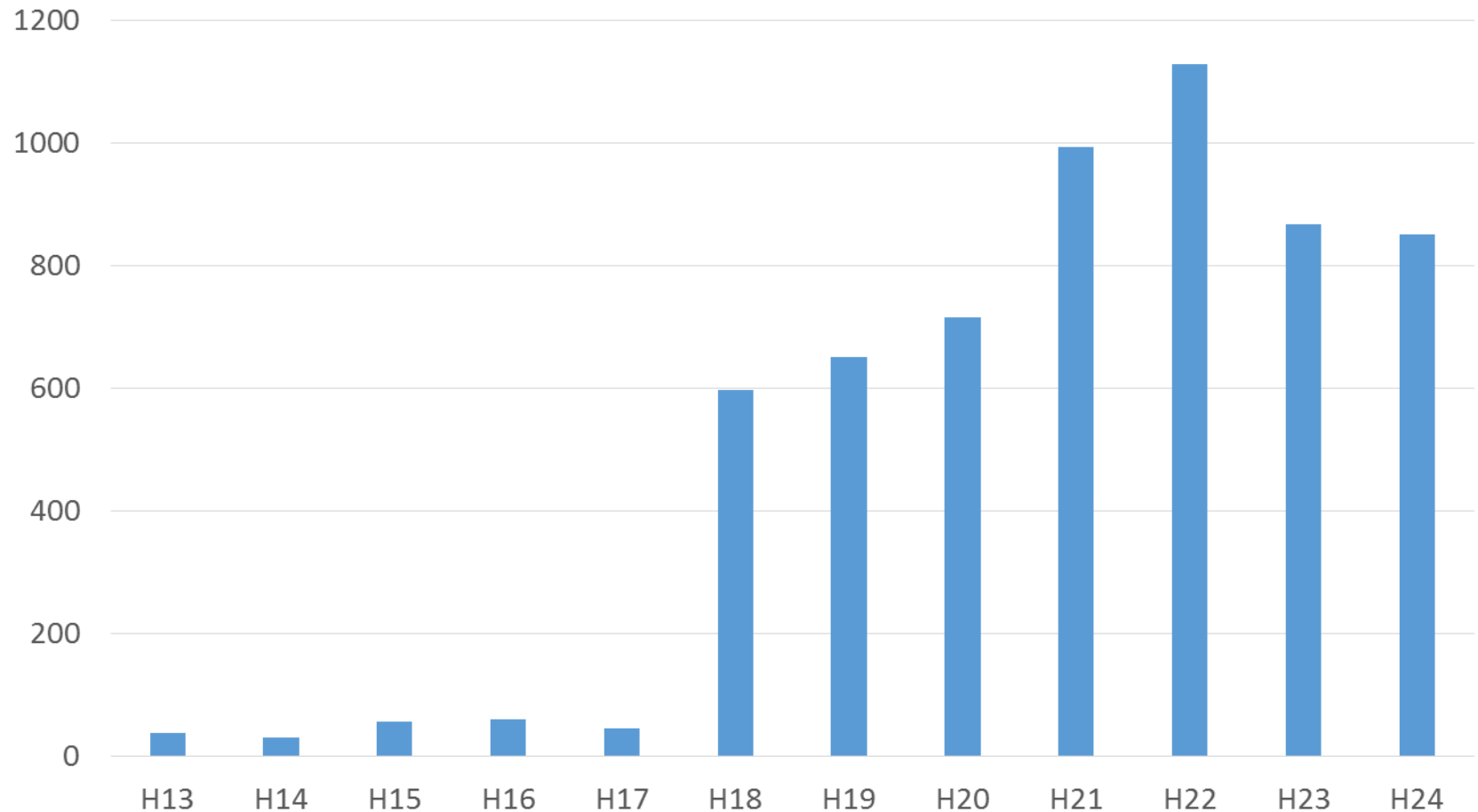
(資料3)

＜相談の内訳（H24年度）＞

件



(資料4) 予防接種センターの接種者数



H13～H17: 相談を受けた人数

H18 ～ : 延べ接種者数

(資料5)接種ワクチン数(延べ)

	H13	H14	H15	H16	H17		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
ポリオ	6	1	0	5	1	ポリオ	32	54	46	66	58	58	63
DPT	8	3	10	1	3	4種混合	-	-	-	-	-	-	4
DT	2	1	3	1	0	DPT	70	67	80	120	98	84	120
ツ反・BCG	4	0	0	0	1	DT	11	7	11	8	10	11	11
風疹	2	0	2	3	3	BCG	18	19	19	21	17	7	13
麻疹	6	7	21	17	14	風疹	5	1	5	1	1	0	0
インフルエンザ*	5	7	15	14	20	麻疹	0	4	5	2	1	0	0
日脳	4	5	2	8	1	MR	24	72	68	60	62	41	50
ムンプス	0	3	1	3	0	インフルエンザ*	83	73	88	98	167	109	103
水痘	0	1	0	2	0	日脳	107	180	188	213	359	278	296
皮内テスト	0	1	1	0	0	ムンプス	23	28	28	34	33	20	23
予診のみ	2	2	1	2	0	水痘	22	19	18	38	29	7	19
相談のみ	0	0	0	4	3	A型肝炎	158	215	195	241	408	359	384
合計	39	31	56	60	46	B型肝炎	108	187	162	209	380	347	334
						狂犬病	64	28	22	88	234	187	159
						破傷風	114	148	139	127	252	179	136
						肺炎球菌(23価)	3	5	1	20	4	7	2
						肺炎球菌(プレベナー)				17	129	56	47
						Hib			23	92	103	51	48
						子宮頸がん(サーバリックス・ガーダシル)					19	26	17
						新型インフルエンザ				36	-	-	-
						ロタワクチン						5	20
						相談のみ	4	11	7	2	0	0	3
						その他	3	0	23	8	0	0	12
						合計	849	1118	1128	1501	2364	1832	1864

(資料6) 主な海外渡航先

欧州・ロシア諸国

ロシア、セルビア、アイルランド、ドイツ、ハンガリー、ベルギー

バングラディシュ

中国

ミャンマー

フィリピン

インド

パキスタン

アジア・中東諸国

モンゴル
ネパール
タイ
カンボジア
ベトナム
インドネシア
マレーシア
シンガポール
台湾
韓国

アフリカ諸国

エチオピア、マダガスカル

南北アメリカ諸国

カナダ
米国
メキシコ
ペルー
ブラジル
グアテマラ
ガイアナ

